# TOTO 洗面器用洗髪機能付シングルレバー混合栓施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

## 安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

●この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、⚠注意の表示によってお知らせしています。

| | |
|---|---|
| ⚠注意 | この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。 |

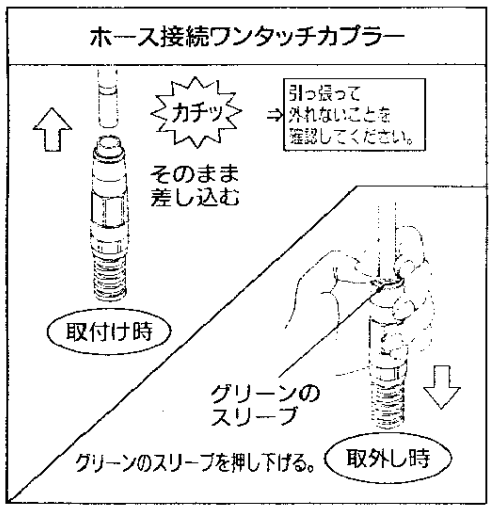
### ⚠注意

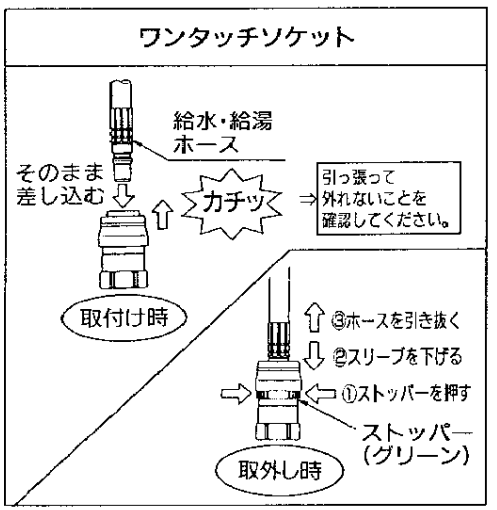
(1)湯水を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。

(2)凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

## 取付け前に

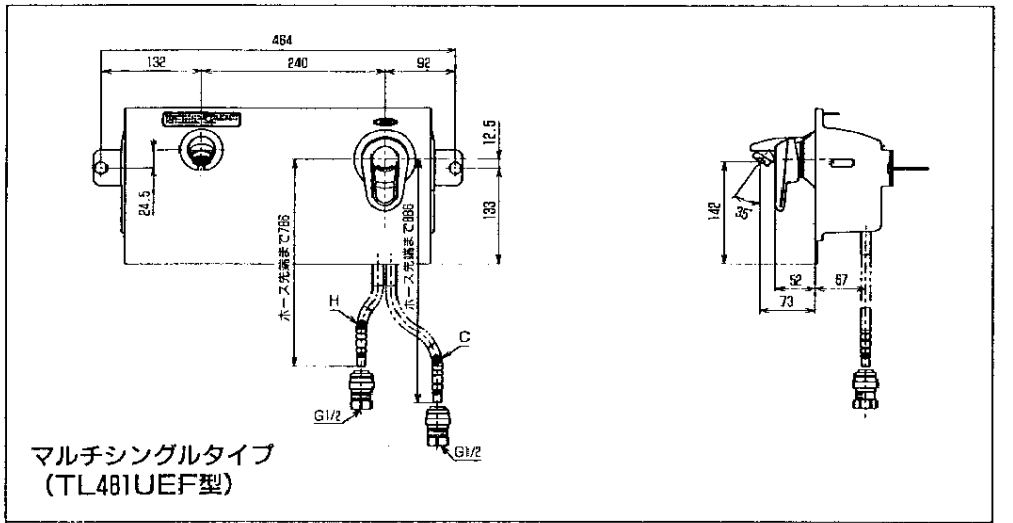
より簡単に施工していただくために、本商品は、ホース接続ワンタッチカプラーおよびワンタッチソケットを採用しています。



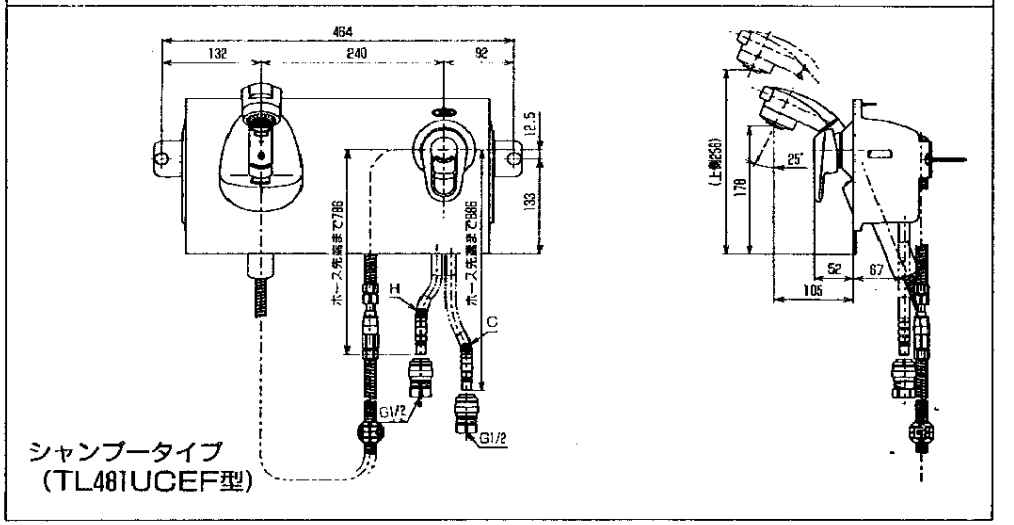




## 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。




マルチシングルタイプ
(TL481UEF型)




シャンプータイプ
(TL481UCEF型)

# 使　用　条　件

1. 使用水圧

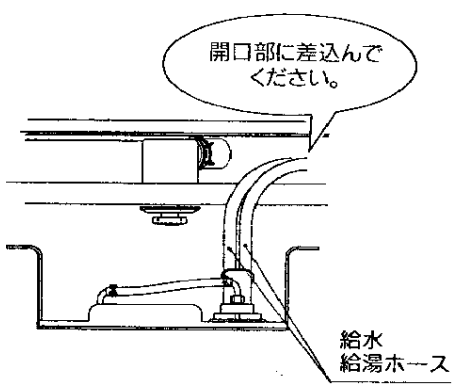
   給水圧力 ｛ 最低必要水圧…0.05MPa
   　　最高水圧……0.75MPa

2. 給湯温度は最高85℃までお使いください。
   85℃以上でご使用になると、器具の寿命が短くなり水栓が破損し、漏水のため家財に損害を与えるおそれがあります。
3. 湯水を逆配管しないでください。
   給水ホースには©ラベルを給湯ホースには㊍ラベルを張付けています。
4. 水勢の調節および器具の点検を容易にするために、必ず止水栓をご用意ください。

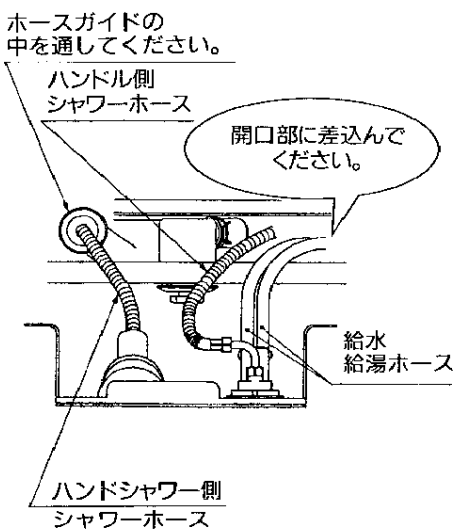
# 器 具 の 取 付 け

1. 給水管内の清掃
   器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
2. 水栓パネルの取付け

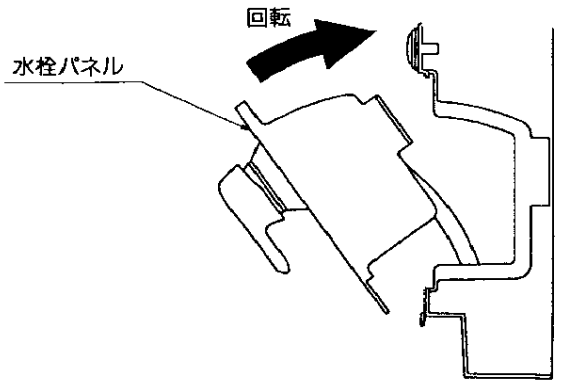
〈マルチシングルタイプ〉



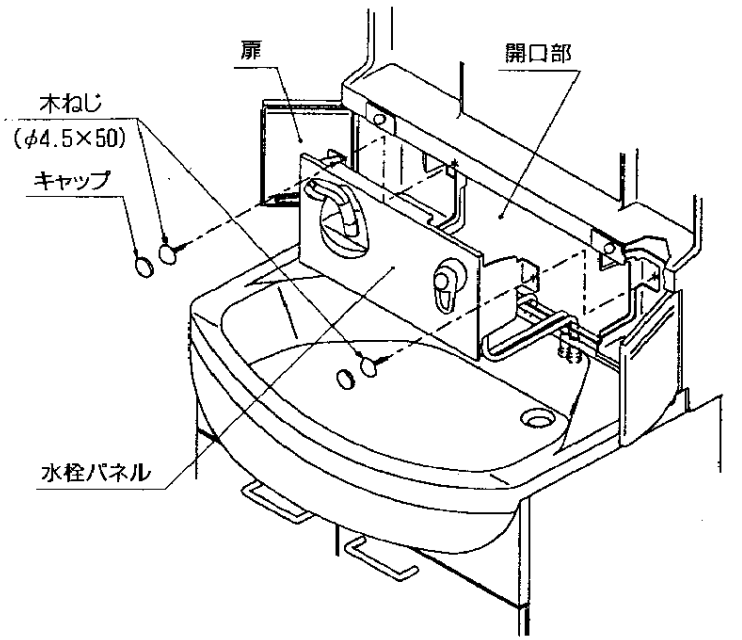

〈シャンプータイプ〉



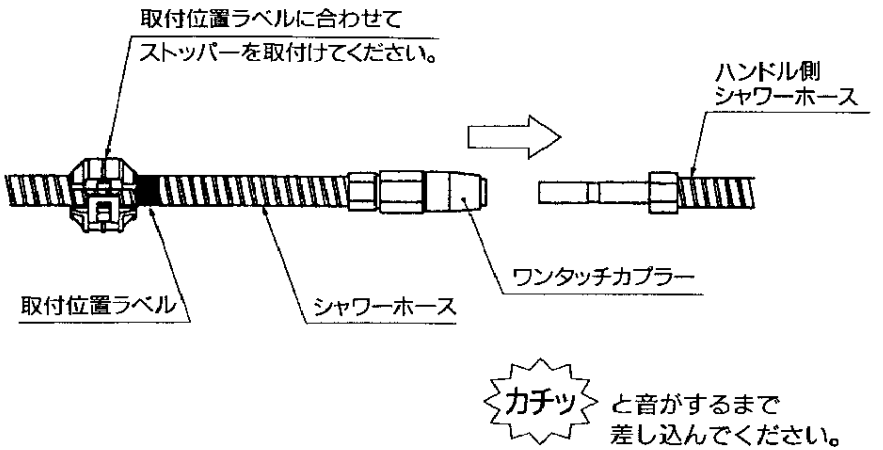

水栓パネルを回転させるようにセットしてください。

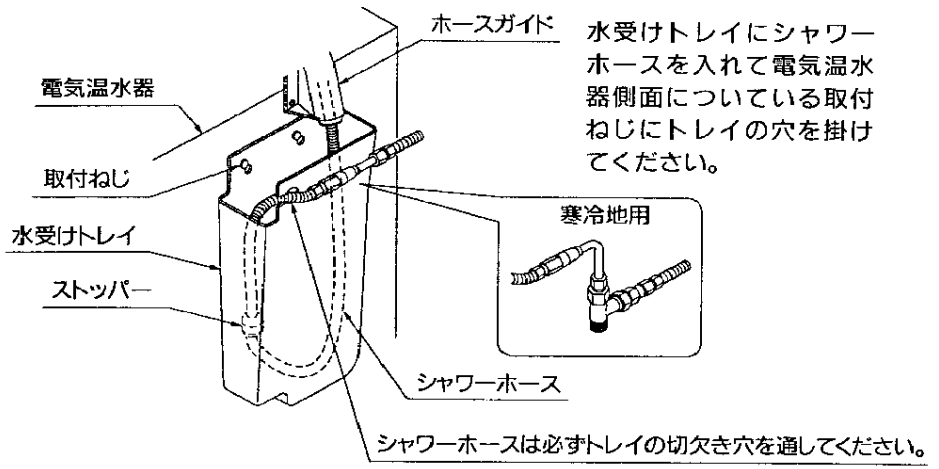



付属の木ねじ（2本）で確実に固定して、化粧キャップをはめ込んでください。



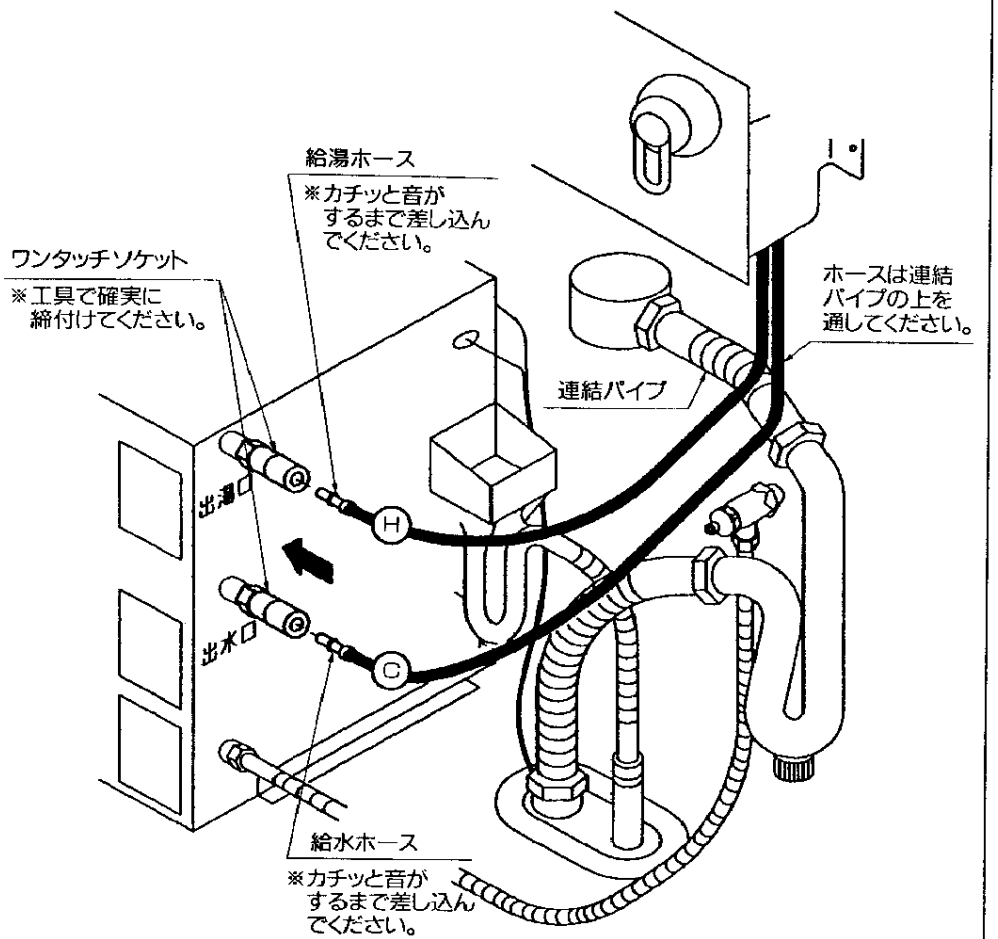
## 3. シャワーホースの接続<シャンプータイプのみ>




水受けトレイにシャワーホースを入れて電気温水器側面についている取付ねじにトレイの穴を掛けてください。

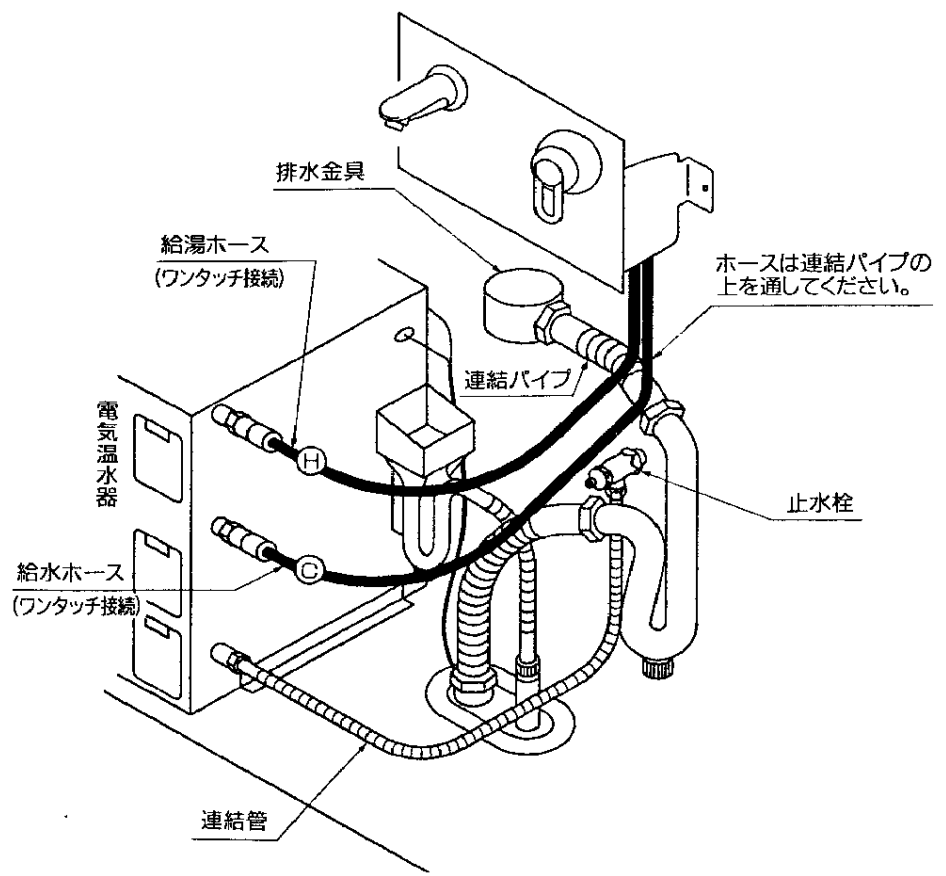
## 4. 給水・給湯ホースの接続



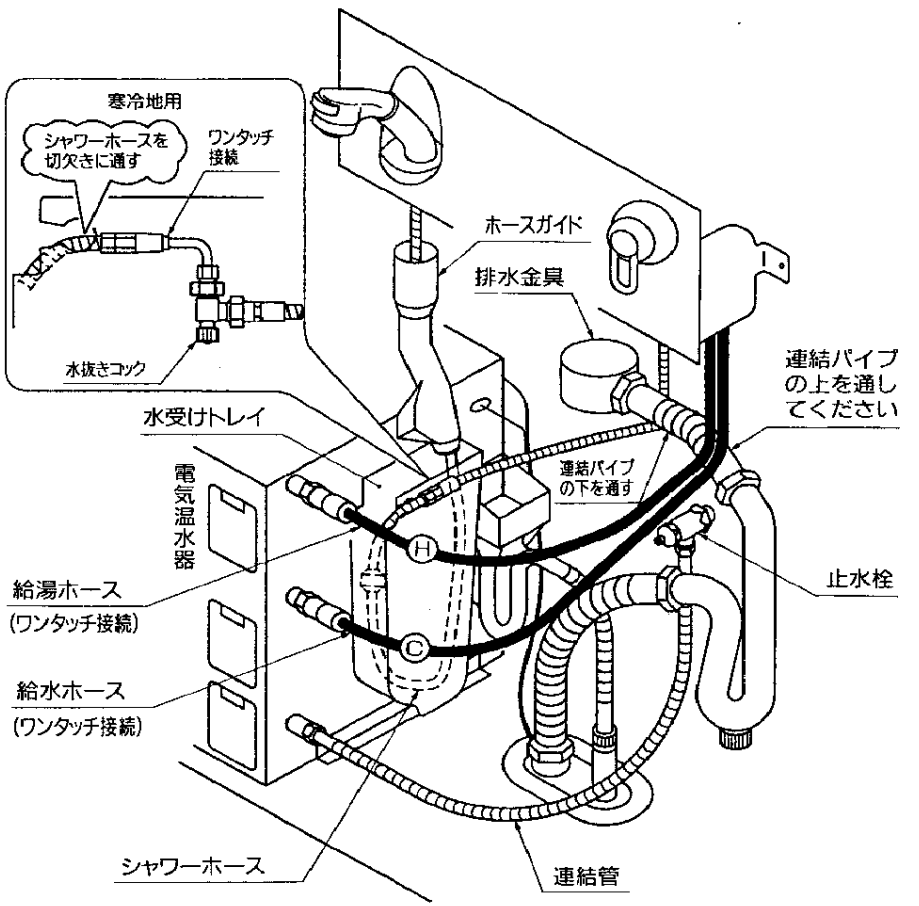
## 5. 取付完了図

各タイプ下図のように接続されていることを確認してください。

〈マルチシングルタイプ〉




〈シャンプータイプ〉



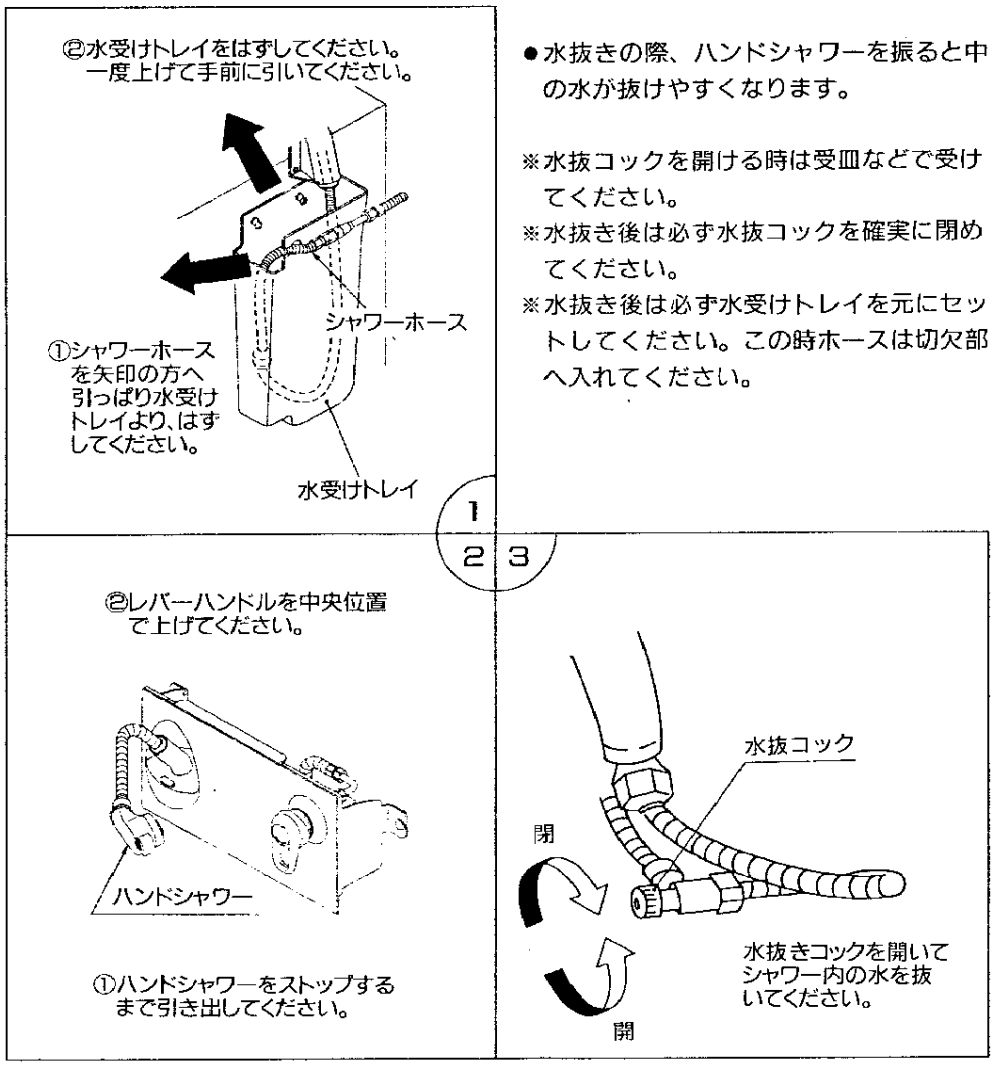

裏面につづく

# 寒冷地用水抜方法

寒冷地用の場合は、器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜栓の操作とあわせて、次の要領で水抜きをしておいてください。また、お客様にも水抜方法をご指導ください。

**水抜方法**

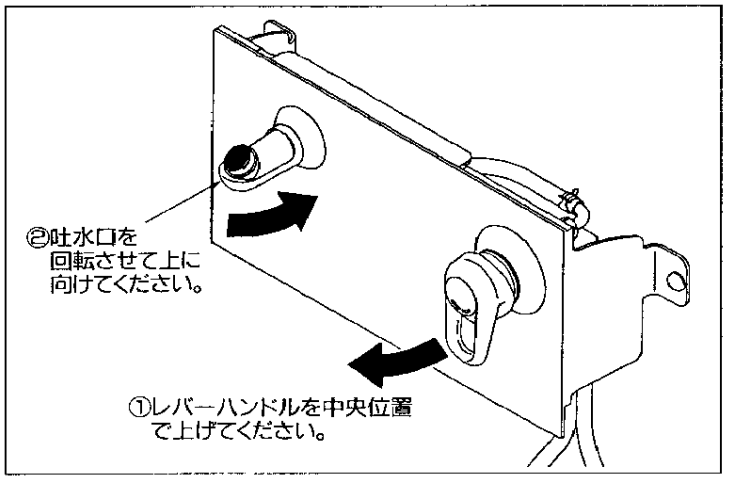
1．シャンプータイプの場合




- 水抜きの際、ハンドシャワーを振ると中の水が抜けやすくなります。

※水抜コックを開ける時は受皿などで受けてください。
※水抜き後は必ず水抜コックを確実に閉めてください。
※水抜き後は必ず水受けトレイを元にセットしてください。この時ホースは切欠部へ入れてください。

2．マルチシングルタイプの場合




# 使用上の注意

この商品は、ウォーターハンマー低減機構を採用しております。
レバーハンドルを速く操作しようとすると、抵抗感が発生し重く感じることがありますが故障ではありません。
万一、レバーハンドルがロックして、水が止まらなくなった場合は、一度全開にして、再度ゆっくり閉めてください。

# お　手　入　れ

器具がいつまでも美しさを保つように、又快適にお使いいただけるようにお客様にお手入れ方法をご指導ください。

1．ふだんは柔らかい布でふいてください。
2．スムーズな昇降動作を行うために、定期的に支持管を柔らかい布でふいてください。
3．クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないでください。又支柱部に油、オイルなどは絶対につけないでください。
4．酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。もしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイルおよび器具を十分水洗いしてください。

# 分　解　と　点　検

取付後、万一故障した際は、次の要領で分解及び点検を行ってください。

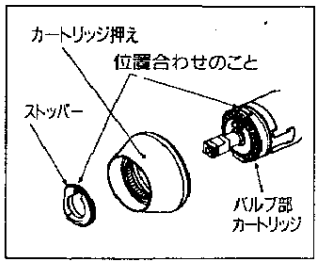
**ご注意**

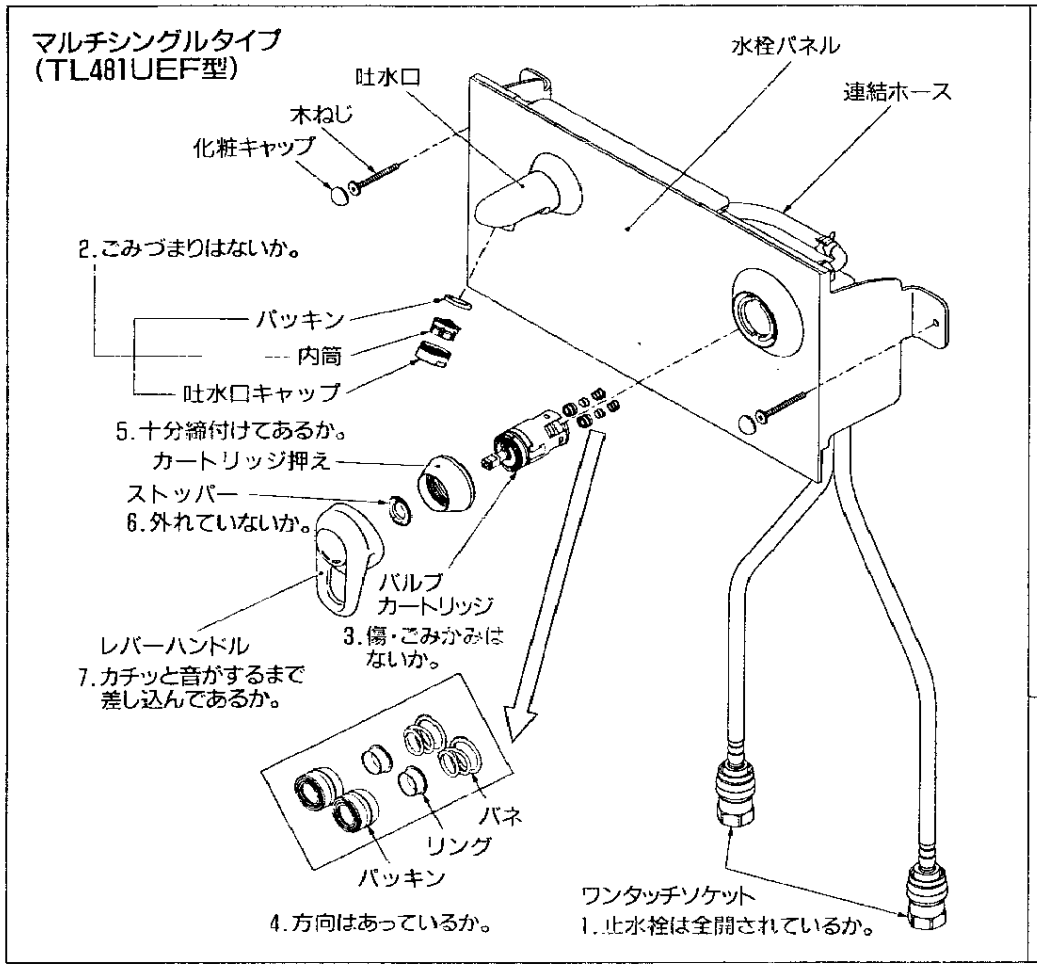
バルブ部カートリッジ内部は精密加工された特殊セラミックバルブを組立調整しておりますので、絶対に分解しないでください。

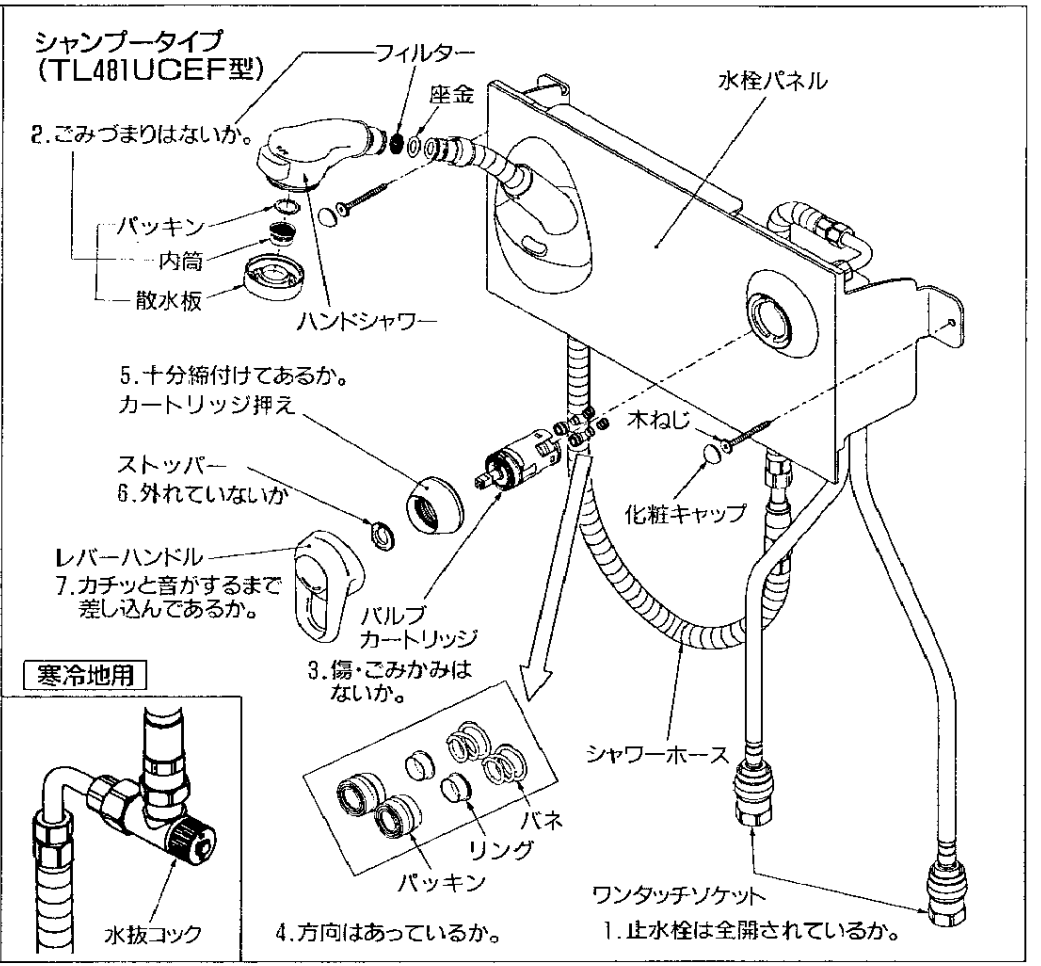
| 現象 | 点検項目 |
|---|---|
| 吐水量が少ない。 | 1、2 |
| 水が止まらない。 | 3、4、5、6 |
| 吐水温度不良。 | 1、2 |
| ハンドルがガタつく。 | 7 |

**点検時の注意**

カートリッジ押えは、手締めにて締め付け、工具は使用しないでください。再セットされる際に、ストッパーを組込むときは、カートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて押込むこと。その際カートリッジ押えの内側の歯と、ストッパーの外側の歯が合わない時は、カートリッジ押えを締め込む方向にて歯を合わせるように調整してください。




再生紙を使用しています。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。手渡しできない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。